プレスリリース

2017 年 1 月 31 日

第 6 回フレンチ ビジネス大賞は、日仏ビジネスコミュニティーのダイナミズムを新たに確認する機会となりました。幅広い分野で活躍している、在日フランス商工会議所の会員企業らの優れた活動を称え、受賞企業を表彰致しました。

在日フランス商工会議所(CCI France Japon)(所在地：東京都千代田区、会頭：ベルナール・デルマス）は、2017 年 1 月 31 日、新年会開催に併せ開催した、第 6 回「フレンチ ビジネス大賞」表彰式にて、昨年の 37%増となる 26 のノミネート企業から、次の 8 つの企業の授賞を発表致しました。

- **カンパニー・オブ・ザ・イヤー** ： ヴィルモラン - MKS
- **審査員特別賞** ： モベーグル
- **ベスト中小企業(SME)賞** ： エナジープールジャパン
- **ベスト CSR 賞** ： 日本ロレアル株式会社 **※企業の社会的責任**
- **ベストプロダクト・サービス・オブ・ザ・イヤー** ： サフトジャパン株式会社
- **フレンチテック東京賞** ： 株式会社マジェンシー
- **イノベーション賞** ： 曙ブレーキ工業株式会社
- **日仏ベストコラボレーション賞** ：VINCI AIRPORTS JAPAN株式会社

企業の代表者、在日フランス商工会議所理事、オピニオンリーダー、ジャーナリスト、在日フランス商工会議所理事からなる審査委員が審査を行いました。ダイナミックに活躍をしている企業を、イノベーティブ、そして日本市場でのビジネスの実現、ビジネス目標達成への試み、そして企業倫理といった観点から審査致しました。

今年度は、すぐれたエンジニアリングとデザイン等を称えるイノベーション賞と、日仏二国間のノウハウのコラボレーションによる優れた成果を称える日仏ベストコラボレーション賞を設けました。2016 年に設けられた、フレンチテック東京賞は 2 年目を迎え、デジタル分野のスタートアップ企業で 2015-2016 年にクローバルに優れた成果を上げた企業を称えました。

今年度の特徴は、例年に増して、自動車、技術、化粧品、サービス等、幅広い分野で活躍する企業が名を連ねていることです。「大手企業からスタートアップ企業まで、彼らの成功は日本経済の活力の象徴であり、日本の市場が革新的且つ野心的な起業家にとって素晴らしいビジネスチャンスを、提供していることを示しています。」とベルナール・デルマス会頭は語りました。

フレンチ ビジネス大賞 2017 以外に、在日フランス商工会議所は、2017 年 4 月に東京がフランス色に染まるイベント「ボンジュール・フランス」を開催致します。3 回目を迎える今年も、伊勢丹新宿で開催する「フレンチ・ウィーク」でイベントショッピング、ガストロノミー、アート＆カルチャー、ライフスタイル等、様々なフランスをお楽しみ下さい。

在日フランス商工会議所
英語・仏語：: ペリーヌ・ルック ：p.loock@ccifj.or.jp – 03-3288-9630
日本語 ：森山徹 : t.moriyama@ccifj.or.jp – 03-3288-9633
Fax: 03-3288-9390

カンパニー・オブ・ザ・イヤー ： ヴィルモラン - MKS
会長 越部 圓 氏

ヴィルモラン-MKS は、野菜の種苗会社です。アジアにおけるみかど協和のネットワークと仏ヴィルモラン社の野菜種苗会社としての国際経験を強力な基盤としています。ヴィルモラン-MKS としては、5 大陸 12 カ国に基盤を持ち、みかど協和、ヴィルモランという 2 つの強力なビジネスブランドを更に展開していきます。
ヴィルモラン-MKS は、野菜ビジネスに対し、幅広いそして独自性の高い品種を提案していきます。特に戦略作物であるニンジン、チコリ、レタス、トマト、ペッパー、カボチャ、ダイコン、ネギなどに力を入れていきます。

審査員特別賞 ： モベーグル
代表取締役 鍾 哲民 氏

MoBagel の Decanter™AI エンジンは、ニーズが高まってくる IoT や Big Data 解析時代に合わせてデザインされたものです。 MoBagel はデータ解析の中で一番手間がかかる特徴選択とアルゴリズム選択のプロセスを自動化します。誰でも IoT データの収集から結果によってビジネス意思決定を促進することが可能になります。
Decanter™は、人間の干渉を最小限に抑え、深い分析が可能なため、人為的ミスを低減、そしてより客観的な成果の提供と分析全体の精度を向上可能です。また、MoBagel のサービスは、データサイエンティストやアナリストを雇う必要がなくなるため、企業は年間数十万ドルのコストを削減可能です。現在 MoBagel は、IoT 分野で様々なパトーナと提携し、色々な顧客に IoT データから掘り出せる価値と未来への予測分析を提供しています。

ベスト中小企業（SME）賞 ： エナジープールジャパン
代表取締役社長 ギヨーム・フェルネ 氏

電力システム改革の大きな潮流の中で、ICT や IoT 技術を駆使した電力需給バランスに寄与し得るデマンドレスポンス（DR）の重要性が脚光を浴びています。日本では電力会社が産業用大口需要家を中心に展開してきた需給調整契約があるものの、実際は発動されることは稀で、電力会社にとってはコストアップ要因でありその対策が急務でした。
エナジープールは、経済産業省による DR 実証に 2014 年から参画し、予想以上の評価を獲得したのち、2015 年に日本法人を設立しました。2016 年には日本の電力会社の雄たる東京電力 EP と DR 委託長期契約を締結し、今後は同社との協業の中で更なる大きな飛躍が見込まれています。当該契約は、日本の電気事業の長い歴史の中では初めての事例であり、国内外の競合相手に先んじて契約締結に至った点で特筆に値すべきです。業界内で広く注目されているのは後述の日経新聞掲載を見ても明らかで、エナジープールジャパンは DR 事業のトップランナーとして大きな一歩を踏み出しました。

ベスト CSR 賞 ： 日本ロレアル株式会社
代表取締役社長 ジェローム・ブリュア 氏

フランスの化粧品会社ロレアルグループの日本法人として設立された日本ロレアル株式会社は、メイクアップ、ヘアケア、そしてスキンケア製品等の多種多様な22のブランドを提供し、50年以上にわたり日本のお客様の様々なニーズやご希望にお応えしてきました。企業理念である「すべての人生に、美しく生きる力を。ー世界を日本へ。日本を世界へ。」の下、日本ロレアルは2020年に向け、イノベーション、人材開発、グローバルな持続的発展のためのビジョン「美のすべてを、共に次世代へ」(Sharing Beauty with All)を策定しました。
日本ロレアルでは、「美のすべてを、共に次世代へ」（Sharing Beauty with All）において、長期にわたる持続的発展の取り組みにより、企業価値をさらに高めていきます。日本の取り組みとしては、環境に配慮した製品を提供し、消費者へ持続的発展への取り組みを参加可能にすることや、社会的に弱い立場にある女性のトレーニング/キャリア発展プログラムを実施し、支援することが含まれます。

在日フランス商工会議所
英語・仏語：: ペリーヌ・ルック ：p.loock@ccifj.or.jp – 03-3288-9630
日本語 ： 森山徹 : t.moriyama@ccifj.or.jp – 03-3288-9633
Fax: 03-3288-9390

ベストプロダクト・サービス・オブ・ザ・イヤー2017 ： サフトジャパン株式会社
取締役 技術営業 トマ・エベル 氏

サフトは、産業用の高度な電池のリーディングカンパニーです。
主要な活動のひとつは、鉄道向け（地下鉄・路面電車・高速列車・信号等）のニッカドニ次電池の供給です。また、既存マーケット向けに、産業用のバックアップニッカドニ次電池、石油・ガス関連設備や発電・配電設備等、民間航空機・軍用機向けにニッカドニ次電池を供給しています。
サフトは、リチウムイオン電池テクノロジーのリーディングカンパニーですが、元々人工衛星・宇宙機器向けリチウムイオン電池の開発から始まりました。現在、幅広い分野でリチウムイオン電池を提案しています。（通信基地局バックアップ用ニッカド/リチウムイオン電池や再生エネルギー業界向けリチウムイオン電池や水道・ガス・電力メーター、道路通行料徴収システム向け一次電池等）

フレンチテック東京賞2017 ： 株式会社マジェンシー
代表取締役 古久保 俊嗣 氏

欧米で急激に進む d-MICE（会議、研修、イベント、展示会のデジタル化）。その火付け役であり業界リーダーの、フランス MAGENCY S.A.S (http://magency.me) が、株式会社 MAGENCY を 2016 年 1 月に設立しました。たちまち、トヨタ、日産、TBS、H.I.S、三菱 UFJ、 富士通、CEATEC、SEMI、リコーなどの顧客を獲得しました。すべての参加者（主催者、参加者を問わず）が、電子端末を持ち、MAGENCY の革新的アプリを通して、相互に交信しながら、会議、イベント、セミナー、ワークショップなどを進めることにより、参加者の双方向性と自律性を確保し、ネットワークやコラボレーションを進め、デジタル化による完全ペーパーレスとデータレポーティングも達成していきます。それにより、参加意欲が 77%上昇、コラボレーションが 68%改善、理解度が 65%向上という驚異的な効果が生まれ、参加者の満足度は 98%に達しています。

イノベーション賞2017 ： 曙ブレーキ工業株式会社
取締役　技監　工藤高氏

曙ブレーキ工業株式会社は、1929 年の創業以来「安全」・「安心」を提供するグローバルなブレーキ専業メーカーとして、社会に貢献しています。ブレーキ製品の中でも、ディスクブレーキパッドの OEM シェアは、日本で約 40%を占めています。また、自動二輪から、フォークリフトや風力発電などの産業機械、鉄道車両にまで事業領域を拡大しており、そのひとつとして、日本が誇る新幹線にブレーキシステムを供給し、約半数のシェアを獲得しています。2007 年より、自動車レースの最高峰である F1 の名門マクラーレンチームに、ブレーキシステムを供給し、技術の研鑽と蓄積を行っています。

ベスト日仏コラボレーション賞2017： VINCI AIRPORTS JAPAN株式会社
代表取締役社長　エマヌエル・メナント氏

国際空港セクターのグローバル企業としてトップ5に入るバンシエアポートは、世界35 空港の発展・運営を管理しています。170以上の航空会社が就航するバンシエアポートのネットワークにより、年間1億3000万人もの旅客を取り扱っています。総合インテグレーターとしての経験と従業員1万600人のプロ集団として、バンシエアポートは、その投資能力と国際ネットワーク及びノウハウを駆使し、空港の発展、ファイナンス、建設及び運営を通して既存の空港インフラ、施設拡張と新規工事の管理とパフォーマンスを最適化しています。
バンシエアポートとオリックスを主要メンバーとして構成する企業連合は、関西国際空港（KIX）と大阪国際空港（ITM）を44年間運営するコンセッション契約を締結しました。2016年4月1日、関西エアポートは両空港の運営会社として事業を開始しました。年間4000万人に迫る旅客を誇る関西エアポートは、日本第二の空港プラットフォームとなっています。

在日フランス商工会議所
英語・仏語：: ペリーヌ・ルック ：p.loock@ccifj.or.jp – 03-3288-9630
日本語 ： 森山徹 : t.moriyama@ccifj.or.jp – 03-3288-9633
Fax: 03-3288-9390

<u>フレンチ ビジネス 大賞について</u>
エントリー資格：在日フランス商工会議所の会員企業であること。
（※フレンチテック東京賞 2017 は非会員でも参加できます。）
2016 年の企業活動で顕著な業績があった、もしくは優れた社会貢献をおこなったものに与えられる。

本大賞では以下の 8 つの賞を設けました。

- **カンパニー・オブ・ザ・イヤー**：活動の成果が最も評価された在日企業
- **審査員特別賞**：審査員が優れた功績を特に認めた企業。（全ノミネート企業から選考）
- **ベスト中小企業(SME)賞**：優れた功績を収めた中小企業
（SME とは、スモール＆ミッドサイズ　エンタープライズ（中小企業）の略）
- **ベスト CSR 賞**：社会活動と環境活動の優れた企業
- **ベストプロダクト・サービス・オブ・ザ・イヤー**：最もイノベーション、独自性、発展性あふれる、日本市場で優れた成果を達成した製品またはサービス
- **フレンチテック東京賞**：実現性があり、日本でのビジネス拡大を目指す独自のプロジェクトを持つデジタル、イノベーション分野で活躍するスタートアップ企業
- **イノベーション賞**：最もイノベーティブな企業、または中小企業（R&D、革新的な製品またはサービス、ニッチマーケットにおけるリーディング企業等）
- **日仏ベストコラボレーション賞**：　日仏二国間のノウハウのコラボレーションによる優れた成果を上げた企業

<u>フレンチ ビジネス大賞 審査員</u>
審査員は以下の 5 名です。
- ベルナール・デルマス、在日フランス商工会議所会頭、日本ミシュランタイヤ株式会社 代表取締役会長
- ジャン ミッシェル セール、在日フランス商工会議所第五会頭、オレンジ・ジャパン 株式会社 CEO
- 中島 厚志、独立行政法人 経済産業研究所 理事長
- ヤン・ルソー、レゼコー紙 東京特派員
- アルメル・カイエール、在日フランス商工会議所理事、B4F（ミレポルテ）代表取締役

※英語の提出書類にて審査を行いました。

<u>在日フランス商工会議所(CCI France Japon)について</u>

在日フランス商工会議所は、1918 年設立、最も歴史ある在日外国商工会議所として活動しています。日仏ビジネスコミュニティーの中心的役割を果たすとともに、インターナショナルビジネスの発展に向け貢献をしています。在日ヨーロッパ商工会議所として最大規模で、550 会員が登録しています。在日企業会員、海外企業会員、在日個人会員からなり、フランス企業の割合は在日企業会員の約 60%、日本企業の割合は在日企業会員の約 30%、約 10%はその他の外資系企業です。年間 100 回以上のイベント（経済動向、ビジネスをテーマに取り上げたパネルディスカッション、セミナー、イベントが中心）を企画開催しています。日仏双方向の市場進出のお手伝いとなる企業支援活動（ビジネスパートナー、商談、見本市等、要望にあったビジネスサポート）を行っています。企業向けの雇用のお手伝い、人材開発セミナーの開催をしています。情報収集に役立つ日仏の文化・ビジネス情報をタイムリーに発信するため、ニュースレター、機関誌を発行しています。
在外フランス商工会議所連合会（CCI France International）ネットワーク（世界 85 ヶ国）の傘下にあり、世界各国のフランス商工会議所（115 商工会議所、30000 企業が登録）の中でも特に活発に活動しています。また、欧州ビジネス協会（EBC）でも、中心的な役割を果たしています。

在日フランス商工会議所
英語・仏語：: ペリーヌ・ルック ：p.loock@ccifj.or.jp – 03-3288-9630
日本語 ：森山徹 : t.moriyama@ccifj.or.jp – 03-3288-9633
Fax: 03-3288-9390

2017年在日フランス商工会議所　第6回「フレンチ ビジネス大賞」

ノミネート企業26社

カンパニー・オブ・ザ・イヤー（ノミネート企業：8社）

- AeroEdge株式会社
- 株式会社クラブメッド
- ダッソー・システムズ株式会社
- エナジープールジャパン株式会社
- 株式会社ニナファームジャポン
- SOPEXA JAPON株式会社
- ヴィルモラン‐MKS
- VINCI AIRPORTS JAPAN株式会社

ベストプロダクト・サービス・オブ・ザ・イヤー（ノミネート企業：8社）

- 曙ブレーキ工業株式会社
- コルシカ・ナポレオニカ
- イノヴァ ソフトウェア
- INSTITUTION FOR A GLOBAL SOCIETY株式会社（IGS）
- 株式会社LYUDIA / INGENICO JAPAN
- マルヤス工業株式会社
- サフトジャパン株式会社
- TES-AMM JAPAN 株式会社

ベストCSR賞（ノミネート企業：3社）

- アクセンチュア株式会社
- 日本ロレアル株式会社
- シュナイダー エレクトリック株式会社

フレンチテック東京賞2017 （ノミネート企業：7社）

- 株式会社マジェンシー
- マンザニタ株式会社
- モベーグル
- ピリカ株式会社
- プリズマット・ジャパン株式会社
- SECURE-IC SAS
- ウィノテック株式会社

在日フランス商工会議所
英語・仏語：: ペリーヌ・ルック ：p.loock@ccifj.or.jp – 03-3288-9630
日本語 ：森山徹 : t.moriyama@ccifj.or.jp – 03-3288-9633
Fax: 03-3288-9390